

KGJ-8051

製 作 証 明 書

令和 7 年 7 月 3 日

群馬県邑楽郡邑楽町大字赤堀 4 1 2 0 番地

東邦車輛株式会社

代表取締役 富田政行



次の自動車を製作したことを証明する。

車 名	型 式	車 台 番 号	原 動 機 の 型 式
東邦	TL26G4E2改	TL26G4E2-88051	

第2号様式（表面）（別添4の4.1.関係）

第 令和 年 月 号
令 和 年 月 日

東邦車輛株式会社 殿

改造概要等説明書(改造自動車審査結果通知書)

〔指示事項〕

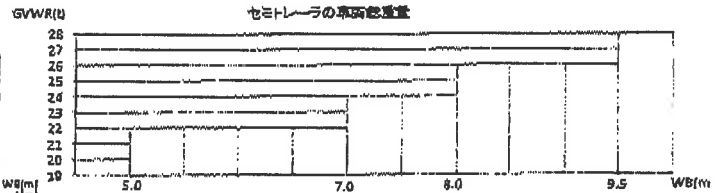
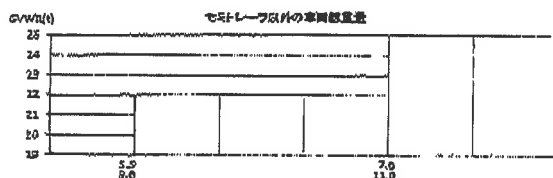


主要諸元比較表

標準車輛の類別等を記載する。（2501）

項 目	標準車	改造車	基準・限度	項 目	標準車	改造車	基準・限度
車 名	東邦	←		乗 車 定 員 人	-	-	
型 式	TL26G4E2	TL26G4E2改		最大積載量 kg	20700	20000	
自動車の種別	普通	←		車 同 総 重 量 kg	前前軸重	8385	(9870 kg)
用 途	貨物	←			後前軸重	8775	≦10t (9650 kg)
車 体 の 形 状	セミトレー	←			後中軸重	-	≦10t (- kg)
燃 料 の 種 類	-	-			後後軸重	8770	≦10t (9650 kg)
原 動 機 型 式	-	-			計	25930	≦26t (27720 kg)
軸距	6.910+1.100 =8.010	7.360+1.100 =8.460	≦12m	最大安定 傾斜角度°	左 53 右 53	※ 52(計算値) ※ 52(計算値)	一般 ≧35° その他 ≧30°
輪 距 m	前前輪	-		タイヤ サイズ	前前軸	-	
	後前輪	1.860	←		後前軸	235/75R17.5 143/141J	(10300 kg)
	後中輪	-			後中軸	-	(- kg)
	後後輪	1.860	←		後後軸	235/75R17.5 143/141J	(10300 kg)
荷台の内 側の寸法	長さm	5.750	6.460	前輪荷重	空 車 - 積 車 -	-	≧10、20%
	幅 m	2.490	2.990	リヤ・オーバーハングm	0.730	←	≦1/2 (4.230 m)
	高さm	-	-	荷台オフセット m	2.285	2.640	
車両重量 kg	前前軸重	-	1710	最小回転半径 m	-	※ 9.8	≦12m
	後前軸重	-	2110				
	後中軸重	-	-				
	後後軸重	-	2110				
	計	-	5930				

車両重量・軸重等の基準



隣接軸距	1.8m未満	1.8m以上	1.3m以上1.8m未満(1の車軸にかかる荷重が9.5t以下である場合)
隣接軸重	17645kg≦18 t	kg≦20t	kg≦19 t

能 力 強 度 等 検 討

制 動 能 力	踏 力 - N - km/h	-	m/s ²	車 軸 強 度	-
	空気圧 - kPa	-	-	操縦装置強度	-
推 進 軸	回 転 数	-	-	緩衝装置強度	-
	強 度	-	-	制動装置強度	-
車 枠 強 度	$\sigma_b/\sigma = 490/(83.569 \times 2.5) = 2.34 \geq 1.8$	-	-	連結装置強度	-
	$\sigma_y/\sigma = 325/(83.569 \times 2.5) = 1.65 \geq 1.3$	-	-		

注1. 能力強度等検討欄は、該当しないものは「-」、省略したものは「X」を記入すること。

注2. 指示事項欄又は能力強度等検討欄は、必要に応じて指示欄又は項目を追加・削除することができる。

注3. 現車審査の際は、改造自動車審査結果通知書、外観図、改造部分詳細図及びその他特に指示された資料を提示すること。

注4. ※印は 三菱 2PG-FP74HDR型トラクタと連結時の計算値を示す。

東邦TL26G4E2改型
セミトレーラ外觀四面図

